

合併協定書に調印

合併期日は「平成18年3月27日」

3月15日午後2時30分から、ヒルトン成田(小菅)において、成田市・下総町・大栄町合併協定調印式が千葉県知事、千葉県議会議員、1市2町の議会議員、合併協議会委員など約100人が出席して行われました。

式では、1市2町の合併に関するこれまでの経過報告の後、小林成田市長、可瀬力下総町長、佐藤末勝大栄町長が合併協定書に調印し、その後、合併協議会委員が立会人として署名を行いました。



署名を行う佐藤大栄町長、小林成田市長、可瀬下総町長

合併協定書には、これまで合併協議会において協議・承認された合併協定項目の調整方針が記載されています。

成田市議会で合併関連議案が可決

合併協定書の調印を受けて、成田市では3月16日に合併関連3議案を提案し、原案のとおり可決されました。

議案の内容は次のとおりです。

成田市、香取郡下総町及び同郡大栄町の廃置分合について

成田市、香取郡下総町及び同郡大栄町の廃置分合に伴う財産処分に関する協議について

成田市、香取郡下総町及び同郡大栄町の廃置分合に伴う経過措置に関する協議について

千葉県知事に合併申請

成田市、下総町および大栄町の議会における合併関連議案の議決を受けて、3月25日、小林成田市長と加藤武男市議会議長は、下総町および大栄町の町長、議長とともに千葉県庁を訪れ、千葉県知事に合併申請書を提出しました。

くわしくは4月15日発行の「合併協議会だより」をご覧ください。

お問い合わせは合併協議会事務局 成田市役所内・☎20 1546へ。

コミュニティバスが走ります

三里塚と大室から保健福祉館まで
4月1日から実証運行



運行ルート

遠山ルート

三里塚地区に建設中の複合施設から三里塚の街中を通過し、川栗、東和田、市役所、成田赤十字病院、保健福祉館を結び、1日6往復の運行を予定

大室・小泉ルート

左右循環方式で、一つは大室、赤荻経由、ウイング土屋、文化会館、J A 成田市、成田公民館、市役所、成田赤十字病院、保健福祉館へ。もう一方は、大室、芝、小泉経由、国道51号を通り市役所、成田赤十字病院、保健福祉館へ。循環区間と往復区間を合わせて1日7往復の運行を予定(現在の太室線・小泉線・成田国際文化会館線を整理統合し、新たにコミュニティバスとして運行します)

かねてから計画していたコミュニティバスが、平成17年4月より実証運行されることになりました。(実証運行とは本格運行前に問題点などを検証する試験的な運行のこと)

小泉ルートの二つになります。今年度中の実証運行の中で地域の要望を生かし平成18年4月からの本格運行を目指します。

料金
大人≒200円、小学生≒100円(全区間統一料金、幼児・障害者手帳の所持者は無料。なお、道路運送法許可前の期間はすべての人が無料となります)

コミュニティバスの運行により、主な公共施設の利用がしやすくなり、外出する機会が増えるなどの効果が期待されます。

くわしくは交通防犯課 ☎20 1527へ。